學會彙報

○昭和四十二年度漢文學會總會

〔漢文教育研究會〕　六月十七日（土）於都立武藏丘高校

一、研究授業

第二學年〔李白「將進酒」〕（大修館版）　實施者　金子　泰三氏

二、研究會

第一部　司會　青木委員

(イ)　挨拶　武藏丘高校長　三瓶　達司氏
同校國語科主任　藤崎　一史氏

(ロ)　教授者説明

(ハ)　質疑應答

第二部　司會　水澤委員

「中學校の古典教育について」　大木　春基氏

〔研究發表會〕　六月十八日（日）於東京教育大學

司會　牛島、水澤、青木、巨勢委員

一、詞集「花間集」について　學部　柚木　利博氏
一、陶淵明の「文學ごころ」について　大學院　櫻田　芳樹氏
一、荀子の性説形成について　大學院　中村　俊也氏
一、王充の命論について　大學院　大久保隆郎氏
一、六朝説話の傳説性と昔話性について　東大大學院　高橋　稔氏
一、杜詩における老境表現　九段高校　田部井文雄氏
一、文字論の對象とその方法　千葉大　志村　和久氏
一、正始詩について　教育大　鈴木　修次氏

司會　田部井委員

〔總會〕

一、開會の辭
一、議長選出（松下　忠氏）
一、委員長挨拶　鎌田委員長
一、報告並びに議事

(1)　報告

(イ)　庶務報告　横山委員
(ロ)　研究一部報告　青木委員
(ハ)　研究二部報告　水澤委員

(2)　議事

(イ)　昭和四十一年度收支決算　牛島委員
(ロ)　昭和四十二年度豫算　牛島委員

一、閉會の辭

〔懇親會〕　司會　青木、田部井委員

○昭和四十二年度月例會

○五月二十日（土）

一、大衆語運動について　大學院　松尾　善弘氏
一、抗日戰爭期の周而復について　大學院　前田　利昭氏

○七月十五日（土）

一、草明研究―延安に行くまでの作品を中心として―　大學院　清水久美子氏

一、鮑照「擬行路難」について　大學院　向島　成美氏

○十月十四日（土）

一、「詞と妓女」―唐代を中心として―　學部　柚木　利博氏

一、惠施の思想について　大學院　諸口　明氏

○十一月二十五日（土）

一、庾信の賦について　大學院　高木　重俊氏

一、「詩經」と孔子　大學院　巨勢　進氏

○昭和四十三年度漢文學關係講義一覽

㈠　一般教育科目

鎌田教授　漢文學講讀　（思想）
鈴木助教授　〃　（文學）

㈡　外國語科目

牛島教授　中國語　二　（文法）
松本助教授　〃　一　（文法）
陳講師　〃　二　（會話）
長谷川講師　〃　一　（作文）
〃　〃　二　（作文）
志村講師　〃　一　（文法・作文）
〃　〃　二　（〃）
中村講師　〃　一　（讀本）
〃　〃　・　（講讀）
庄村講師　〃　一　（讀本）
〃　〃　二　（講讀）
戸川講師　〃　二　（上級）

㈢　專門教育科目

小林教授　中國哲學演習　（荀・韓）
〃　〃　（學庸章句）
〃　〃　（周易）
鎌田教授　中國思想史
〃　中國哲學演習　（論語集注）
牛島教授　中國言語學演習
〃　中國言語學講讀
鈴木助教授　中國文學史
〃　中國文學演習　（杜甫）
今井助教授　中國哲學概論
〃　中國哲學演習　（孟子）
〃　日本漢文學演習　（五山文學）
松本助教授　中國言語學演習
〃　中國言語學概論
橫山講師　中國文學演習　（宋詩）
〃　〃　（唐宋古文）
川瀨講師　日本漢文學特講
陳講師　中國言語學講讀
前野講師　中國文學特講　（明代文學論）
尾上講師　中國文學講讀　（三言二拍）

㈣　大學院科目

小林教授　中國思想史　（尚書注疏講讀）

鎌田教授　中國思想史（春秋學講義）
牛島教授　中國言語學講讀（朱子語類）
鈴木助教授　中國文學（阮籍）
今井助教授　中國思想史（易注疏講讀）
松本助教授　中國言語學講義
横山講師　中國文學（詩論）

○文學部紀要論文

中國語形態素の形及び意味に關する考察　松本昭

○修士論文

一、名家の研究　諸口明
一、詩經國風研究　巨勢進
一、草明研究　清水久美子
一、荀子思想研究　中村俊也
一、一九四十年代を中心とする周而復の文學活動　前田利明
一、鮑照研究　向島成美

○昭和四十二年度學部卒業論文題目

一、陶淵明と文學　大上正美
一、墨子と孟子—孟子の墨子排撃の背景について　加藤章
一、張天翼論—兒童文學を中心にして—　近藤龍哉
一、「故事新編」について　小島美樹子
一、郁達夫研究—その創造社時代を中心として　佐治俊彦
一、陶淵明研究—作品にみられる親愛についてを中心として　島田紘一
一、韓非子研究　菅原直香
一、墨子思想の研究　杉江康子
一、莊子—内篇を中心に　杉山兆旦
一、水滸傳の諸考察　隅内悦男
一、老子研究—老子に於ける矛盾思想について　服部澄明
一、魯迅の文學觀について　宮澤光子
一、楊朱研究　山中恒己
一、儒林外史論　吉田忠一
一、陳獨秀研究　松下宏

次號原稿募集

左記により次號第二十八號の原稿を募集いたします。ふるって御應募下さい。尙、締切期日、原稿枚數は規定を嚴守願います。

一、締切　昭和四十四年一月末日
一、枚數　四百字詰原稿用紙三十枚以内
一、採否　委員會に御一任下さい

中・高校生、一般むき…定評ある小学館の辞典

小学館

新選 **国語辞典** 改訂新版
金田一京助・佐伯梅友・大石初太郎・編
総語数七万余。新語・重要語二千語を増補。人名・地名・時事用語も豊富、語義用法も高校教育内容に密着して解説。
B6判 1160ページ
特価 四八〇円
定価 五五〇円

新選 **漢和辞典** 改訂新版
東京教育大学教授・小林信明・編
親字八千五百余、見出し熟語六万余。高校教科書中の用例・出典・例文を加え各親字の中国音も収録、漢文学習に必備。
B6小判 1312ページ
特価 五八〇円
定価 六三〇円

新選 **古語辞典** 改訂新版
東京教育大学教授・中田祝夫・編
収録語数四万四千、新しい引例、詳細な出典明示、親切な解説などで古典解明に便利。高校生の古文学習に必備の辞典。
B6判 1344ページ
特価 六〇〇円
定価 六五〇円

ダイアモンド英和辞典
学習院大学教授・ニュープリンス著者・稲村松雄編
★中学生むき／英語教科書に準拠した8千6百余語収録
A6判・616ページ　特価三〇〇円・定価三五〇円

内山書店

東京神田局區內一ツ橋
電話 263～5561(代表)

二十五史 付人名索引　香港文學研究社
全十册　¥56,000
清史稿 上下　〃　¥12,000
册府元龜　中華書局
全十二册　¥80,000
後漢書(綫裝本)　〃
全十八册　¥ 9,500
清名家詞　香港太平書局
全十册　¥14,400

移轉いたします
本年八月の豫定
新店舗　東京都千代田區
神田神保町1-15

中文書籍專門店
直輸入、在庫豐富

朱子語類　六版影印 精裝本 定價六、二〇〇圓
說文解字詁林及補遺　丁福保編 精裝十二册 定價二二、〇〇〇圓
册府元龜　B5判精裝二十册 定價二五、〇〇〇圓

株式會社 **海風書店**
東京都千代田區神田神保町一丁目五六番地
電話東京(二九一)四三四四番・(二九三)八三六四番
振替口座東京五三一三二番
取引銀行 三菱三崎町支店

■不朽の名著、権威ある本格的漢字典

大字典

上田万年・岡田正之・飯島忠夫・栄田猛猪・飯田伝一共編

●特装版（A5豪華本）四、三〇〇円｝総二、九六三頁
●普及版（B6縮刷版）二、〇〇〇円｝

＊親字一万七千、熟語十四万／字源の解釈は最も詳しい／実用的な慣用音・名のり・草字彙の記述／当用漢字索引や現代かなづかいの要領など増補

■漢字辞典・用字用語辞典を兼ねた斬新な国語辞典

講談社国語辞典

久松潜一
林　大　監修
阪倉篤義

●小B6判　総一、三六六頁　五五〇円

＊総語数七万二千／同音異義語・重要語を＊印で指示／故事・成語・慣用句を多数収録／「漢字音訓総覧」など、便利で充実した付録

東京都文京区音羽二―一二―二一
振替　東京三九三〇

講談社

鹽谷溫博士著　內田泉之助博士跋文

唐詩三百首新釋

影印
B6判　二、八〇〇圓

日本では始めて鹽谷博士が解釋され、刊行されたが既に絶版となつていたものを影印再刊す。巻首に詳細な唐詩の敍説をのせ、敍述は訓讀・大意・講義・餘論の項に分れ、懇切を極めている。全ての漢字に總ルビを施してあり、若い學徒にも讀みやすい。

唐詩三百首　清・蘅塘退士編　返點付　B6判　三八〇圓

編次を絶句・律詩・古詩の順に改め、返點を施す。「唐詩三百首新釋」と共に御使用いたゞきたい。

論語集注　影璜川吳氏仿宋刊本（返點付）上・下二册函入　B6判　三六〇圓

論語　斯文會訓點　B6判　二〇〇圓

論語の本文全文に返點・送りがなを附す。

株式會社　書籍文物流通會發行
（連絡先）東京都文京區湯島一―四―二五
(811)四六〇六・(813)一七〇六―七
振替　東京二一九九六

中日大辭典

愛知大學編

B6判 二、一〇〇頁　上製本　定價三、五〇〇圓

本書の特色：簡體字・繁體字・異體字をふくむ一萬一千餘字を收めた戰後最大最高の中國語辭典　＊中國で審定された最新の讀音を全面的に採用し、最も正確な發音記號を付す　＊政經時事・科學技術用語から、方言・成語・俗語・諺語・古語におよぶ語彙十三萬を收錄した最も豐富な內容　＊能率的に使用できる各種索引をつけ、日中辭典としても利用できる　＊各種付錄と共に中國に關する事典としての性格もかねる

聞一多全集　全四卷

朱自淸主編　一九四八年八月上海開明書店版影印

A5判　二、三四〇頁　全四册　上製本　定價一二、〇〇〇圓

劉賓客文集　三十卷・外集十卷

唐・劉禹錫著　南宋紹興刊本影印

A5判　七〇四頁　洋裝一册　上製本　定價　三、五〇〇圓

孟東野詩集　十卷

唐・孟郊著　淸・黃丕烈藏宋刊本影印

A5判　三四四頁　洋裝一册　上製本　定價　一、六〇〇圓

東京都千代田區神田神保町二ノ十四

大安（だいあん）

振替東京一九二六一
電話（三六七）一〇二一

臺灣出版

中國文學古典

中國文學史	黃公偉著	B 6		1,200.
漢詩研究	方祖燊著	A 5		430.
詩集傳	宋・朱熹著 影印	B 6		1,100.
詩毛氏傳疏	淸・陳奐著 影印	B 6	4 册	1,440.
文選 附考異	胡刻本影印	B 5		1,100.
箋注玉臺新詠	石印本影印	B 6		1,200.
蘇詩評註彙鈔	淸・趙克宜輯訂影印	A 5		3,800.
後山詩注補箋	淸・冒廣生注 影印	B 6		1,100.
苕溪漁隱叢話	宋・胡仔著 影印	B 6		3,500.
唐宋文學要	高步瀛著	B 6	3 册	1,650.

東京都千代田區神田神保町２－７
有限會社　**山本書店**
電話九段(261)0847番・振替口座東京59950番

●中国の文化を新しい視点から解明した

中国文化叢書（全10巻）

「日本文化と中国」

尾藤正英編

第10巻／第九回配本

発売中！

日本文化の形成と発展に大きく影響を与えた中国——本書は、日本の社会・文学・思想・宗教・芸術などを、比較文化論の立場から論する。■A5判／一、一〇〇円

①言語　②思想概論　③思想史　④文学概論　⑤文学史　⑥宗教　⑦芸術　⑧文化史　⑨日本漢学　⑩日本文化と中国

（定価一、一〇〇円①⑦のみ一、二〇〇円）

左伝の成立と其の展開

鎌田　正著

春秋学のうち、春秋左氏学について、左伝の真偽・成立からその学の確立までを、一貫して研究してきた著者苦心の労作である。（品切）

漢魏詩の研究

鈴木修次著

「楚歌・新声考」「楽府・古歌・古詩考」「建安詩考」の3章にわけて、漢魏詩の範囲・性格、建安詩の性格・価値を論じた独創的な著作。■A5判／上製函入／4500円

漢語文法論

牛島徳次著

史記を資料として古代漢語の文法を初めて体系的に解明した画期的業績。豊富な用例にすべて訳文を付し、初学者にも理解しやすい。

振替／東京40504
東京・神田錦町3～26

大修館書店

基本大學教科研究教材

文章軌範評注全　三島　毅　四五〇圓
標注十八史略上　池田四郎次郎　四〇〇圓
王陽明傳習錄講本　山田　準　五〇〇圓
漢詩作法小講話　濱隆一郎　一二〇圓
複製　菜根譚　三五〇圓
影印　春秋左傳異名考・古器圖　三五〇圓

纂標　大學中庸章句全　瀧川龜太郎　三〇〇圓
纂標　論語集註全　〃　五〇〇圓
纂標　孟子集註全　〃　六〇〇圓
訓注　史記會注考證　瀧川龜太郎著　石川梅次郎・原田種成訓注
列傳1　伯夷列傳・老莊申韓列傳　三〇〇圓
列傳2　管晏列傳・廉頗藺相如列傳　二五〇圓
世家1　孔子世家　三五〇圓

これ以外もご注文により發行致します。

和・漢籍　古書賣買

松雲堂書店

東京都千代田區神田神保町3～1
電話・東京　九段(261)6498

○東京教育大學漢文學會々則

一、本會は東京教育大學漢文學會と稱し、事務所を東京教育大學漢文學研究室に置く。

二、本會は漢文學及び漢文教育の研究と普及とを圖るのが目的である。

三、本會の會員は左の通りである。
　1　東京教育大學漢文學・東洋文學及び東京文理科大學、東京高等師範學校の漢文學關係教官（退官者を含む）
　2　東京教育大學大學院中國古典學專攻學生及び卒業生、並に東京文理科大學漢文學・東京教育大學東洋文學專攻卒業生
　3　その他入會を希望する者

四、本會の主な事業は左の通りである。
　1　總　會　年一回
　2　例　會　年約七回
　3　會報及び會員名簿の發行
　4　その他必要な事項

五、本會の役員は左の通りである。
　委員長　一　名
　委　員　若干名

六、委員長は本會を代表し委員とともに運營に當る。
　委員は本會の研究・庶務・會計を分擔する。

七、委員長は委員の互選による。
　委員は東京教育大學學部學生中から四名、大學院學生から二名、專任教官から三名、一般會員から四名をそれぞれの互選によつて選出する。その任期は二年（學生委員は一年）とする。但し重任は差し支えない。

八、會員は會費年額六百圓、（但し學生は半額）を納める。

九、本會會則の變更は委員會の審議を經て、總會出席者の過半數の承認を得なければならない。

後　記

○昨年に引き續き、本年も會報を發行することができましたのは、會員諸氏が各方面から御協力下さつた賜物であります。今後とも益々學會發展のために一層の御協力をお願いいたします。

○本年も幸にして、都內の共立社で印刷することができましたので、萬事好都合でした。殊に正字が自由に使えてうれしい。發行の期日も嚴守してくれました。ここに共立社に對しまして深甚の謝意を表します。

（横山）

漢文學會々報第廿七號　昭和四十三年六月十日印刷
昭和四十三年六月十五日發行
（非賣品）

編輯者　東京教育大學漢文學會
水　澤　利　忠
横　山　伊　勢　雄

印刷所　東京都千代田區神田神保町三ノ一〇
株式會社　共　立　社　印　刷　所
電（261）二　〇　二　八

發行所　東京都文京區大塚三―廿九―一
東京教育大學漢文學會
振替東京四七六〇〇番